

「はままつアナウンススクール」2020年夏期講習 日程

講師：白井康子 定員：4名 受講料：¥50,000 教材費：¥5,000

① 6月17日 ※全日程 水曜日	発声の基本・鼻濁音と無声化・アクセント辞典の使い方 腹式呼吸の発声練習から始めます。調音器官を理解し、美しい発声には欠かすことのできない要素を知れば、あなたの声は変わります。アクセント辞典を使いこなせることも重要です。「標準語（共通語）」と「方言」の違いを、しっかり認識して下さい。
② 6月24日	発音練習① ほとんどの人は、苦手な発音、不明瞭な発音が見つかります。自分の発音を見直して正確な発音にしていきます。例えば、苦手な人が多い「サ行・ラ行」 正しく発音できますか？北原白秋「五十音」～あめんぼ赤いな～ 正しく覚えましょう！
③ 7月1日	発音練習② 長音・拗音・促音・撥音 この四つが正確に発声できれば、信頼感のある言葉になります。ニュースを読むうえでも、重要です。「気象庁発表の天気予報」 この言葉を正確に発音できるようになるまで練習します。
④ 7月8日	発音練習③ 滑舌練習 滑舌練習の様々な要素を含む、歌舞伎の演目「外郎売り」に挑戦します。苦手な滑舌を知って、克服する方策を見つけましょう。
⑤ 7月15日	音声表現① 高低・緩急・明暗・硬軟・間など 書き言葉の読点「、」と、話し言葉の「切りきらず」は、同一ではありません。「、」は一秒「。」は二秒。強調する言葉を「強く」 そんな教えを受けた方は、白紙に戻して最初から。
⑥ 7月22日	放送用語・放送禁止用語など 放送に適した言葉を覚えて下さい。無意識に使っている言葉でも、放送で絶対使ってはいけない言葉、使わない方がよい言葉があります。アナウンサーは「言葉」に敏感でなければなりません。
⑦ 7月29日	音声表現② お知らせ・ニュース 書かれた文章を音声にするだけでは、言葉は伝わりません。アナウンサー（話し手）が、内容を理解し伝え方を工夫する必要があります。「漢語」の「和語」への言い換えができるようになってください。
⑧ 8月5日	音声表現③ CM 演劇的表現も必要な「CM」に挑戦して、音声表現の楽しさを体験して下さい。日本語は「強弱」ではなく「高低」の言語です。音域を広げて、表現力を磨きましょう。イントネーション、チェンジオブペース、体言止め、様々なテクニックも学びます。
⑨ 8月12日	フリートーク 個性を大切にしながら、聞き手が身を乗り出すようなトークを目指します。面白くても差別的な言葉、不快な表現になっていないかどうか、敬語と謙譲語は正しいか、自分の話し言葉を見直しましょう。
⑩ 8月19日	インタビュー 「話す」以上に「聞く」ことは重要です。「相槌」の種類を、たくさん持って使い分けましょう。自分が話すことに集中すると、相手の話は、聞き取れなくなるものです。また、マイクの種類、生放送か収録か、によっても対応が変わります。
⑪ 8月26日	レポート まず、十分な準備が必要です。思った通りにいくはずはありませんから、臨機応変な対応と「言葉の選択」が要求されます。そして、明るい話題に「ユーモア」は、不可欠です。テレビとラジオの両方を想定して練習しましょう。
⑫ 9月5日	司会 アナウンサーは、「司会」「影アナ」が出来るものだと思われています。基本を知っていると、「いざ」と言う時にあわてずにすみます。「影アナ」の文言も。覚えてしまうと役立ちます。テレビと同様、服装・メイク・立ち方・目線、全てに気配りが必要です。

※詳細はお問い合わせください

〒430-0929 浜松市中区中央2-9-7 中川ビル201 有限会社アナウンスクラブ
TEL:053-456-9100 FAX:053-455-3002 Email :info@hac.bz